

理 由 書

本区域は、将来都市像を「人と自然と歴史が織りなす暮らしやすさ実感都市伊勢原」と定め、その実現のために安全で快適に暮らすための土地利用、自然環境との共生に配慮した土地利用及び強みを生かし活力と賑わいを創出する土地利用を基本方針とし、安心して暮らせる地域社会の実現と、市民生活の質や利便性の向上が図られ、誰もが暮らしやすさを実感し、住み続けたいと思えるまちとすることを目指しているものです。

本区域における以上のような都市の将来像について、令和2年に実施した都市計画基礎調査結果等を踏まえ、都市の発展の動向、人口、産業の現状及び令和17年を目標年次とした将来の見通し等を勘案し、主要な土地利用、都市施設及び市街地開発事業についてのおおむねの配置、規模等を定め、一体の都市として整備、開発及び保全を図るため、本案のとおり変更するものです。